



## 高倉中だより

5号 2020.7.31  
校長 長田 光子

長い雨の続く梅雨が続きますが、今後暑い夏になりそうです。6月下旬から大きな災害も続き、気候変動を肌で感じる昨今です。七夕の笹の枝にはたくさんの願いが込められました。体調管理が難しくその上、コロナ禍に対応し衛生面も考えながら過ごすのは、辛抱強い力が養われると痛感します。1、2年生は明日から、3年生は来週から、夏休みに入ります。健康管理により一層の注意をしながら、自分のペースでリラックスして下さい。



### 【気象状況・自然災害に伴う学校の対応】の見直しと保険の加入について

今年の梅雨は、驚くほど雨が降り、たくさんの河川が氾濫し、土砂災害に見舞われました。被害に遭われた方々にお見舞い申し上げますと共に、お亡くなりになって方々のご冥福をお祈り致します。

さて、本校の緊急災害時の対応についてもホームページに掲載しておりますが、大雨・洪水・暴風・暴風雪・大雪の警報とそれらの特別警報を出される頻度が高くなっていることも考慮し、一部改正を致します。改正した部分がわかるように別紙プリントを配布予定です。ご理解の上、ご協力よろしくお願い致します。また、ご家庭ごとに話し合いの場面を持っていただき、起きた時にどう対応するかを、あらかじめ決めておいてほしいと思います。

また、保険の加入については、藤沢市が加入した保険と連動させることで昨年度まで校外行事でその都度掛けていた保険を日常生活のサポートも可能なものに変更することができるため、その内容について、別紙で本日お知らせ致します。

### お相手は、〇〇でお送りしました！

長い休業期間に培われた教職員の力が、生徒会専門委員会の活動につながっています。7月から給食がスタートし、新しい様式で机を前にして黙々と食するのに、放送は欠かせないと専門委員会の担当職員がDJとなって放送を行いました。

笑いを誘った場面もあったようですが、その活動が専門委員の皆さんに引き継がれ「今日のお相手は、〇〇です。」とテーマ曲と共に録音した内容が放送されています。これも一つの工夫だなあと感じながら、その柔軟な対応に心が和みます。

生徒の皆さんのおかげで、少々窮屈な制約があっても、皆で頑張ることができているように思います。朝も水やりをする環境委員の生徒も1年生に教えながら進めています。生徒会の活動が日々積み上げられていくことは、本当に素晴らしいことです。2、3年生が今まで積み上げてきた活動の賜が、形となって一つひとつ進めていく原動力になっているのだと感謝の気持ちで日々を送っています。ぜひ、1年生も身近にいる上級生を手本にしてほしいと思います。

ある1年生の生徒が、校長室の前で声を掛けてくれたので「どう？学校は慣れてきましたか？」と聞くと即答で「楽しいです！部活動もすごく楽しみ！」と笑顔で答えてくれました。



マスクで顔の大半が覆われているので、表情を押し量るのが難しいですが、満面の笑みで「おはようございます。」と伝えられるのに驚きます。「できることは何とか実現するように努力をしていこう。」と私も力をもらいます。まだまだ、油断はできないし、常について回る【心配】はつきませんが、基本的な手洗い、うがい、3密を避ける行動を粛々と続けていきましょう。

7月27日(月)から藤沢市のガイドラインに沿って、自分の使った机椅子については、自分で消毒作業をする形に変更しています。皆さんの協力で消毒の時間が短縮されています。ご家庭でのご心配もありませんかと思いますが、外から帰ったら必ず石けんで手洗い(顔も洗うと良い)とうがいを励行し、規則正しい生活で感染しない身体を作っていきましょう。休業中にコロナが疑われる発熱等についても、保健だよりを参考にご家庭でご対応よろしくお祈りします。



## 相模七サバ参り

高倉中学校は、2022年に創立40周年を迎えます。藤沢市内では歴史の浅い学校ですが、正門の右奥には、「七ツ木神社」があります。由来を辿ると1592年~1596年に創建されたいわれているそうです。「たかくら」という地名も高座郡(たかくらごおり)からきていると言われています。

現在は七ツ木神社と呼ばれていますが、その昔、鯖明神社と呼ばれており、この辺りに点在する「サバ神社」との関わりを知らずして語る事ができない由来があるそうです。

新編相模国風土記稿によりますと、この辺りは鎌倉時代より大変歴史の深いところで「佐馬明神=村の鎮守 佐馬頭(さばのかみ)源義朝の霊を祀る」とあります。境川流域の村々では、河川の氾濫が起こったり、疱瘡、麻疹、疫病などがはやったそうです。七ツ木神社を参拝し厄除けをすると病気に罹らないと信じられ、多くの人々が「相模七サバ参り」をしたのだそうです。人の力ではどうにもならぬ、目に見えない災害や疫病を防ぐためには、当時としては、何か強力な力の持ち主を祀り、ご加護にすぎたのではないのでしょうか。

学校休業中は、この辺り一体境川沿いは、ランニングや散歩をする人々が朝夕増えました。お社の前では一礼する姿も。時代が変わったとは言え、この世相の中で土地にまつわる歴史をひもとき、改めて散歩のコースに加えハイキングも良いのかも知れません。

1. 瀬谷区橋戸3-20-1 佐馬神社
2. 泉区上飯田2517 飯田神社 (旧鯖明神)
3. 泉区下飯田1389 佐馬神社 (鯖明神社)
4. 大和市上和田1168 佐馬神社
5. 大和市下和田1110 佐馬神社
6. 藤沢市高倉1128 七ツ木神社
7. 藤沢市今田(湘南台7-201) 鯖神社

## 体育祭ブロック抽選会 ~各教室へライブ配信~

7月16日は、体育祭のカラーが決まるブロック抽選会でした。今年は全員で集まることが難しかったため、



体育館で行った抽選会を各教室にライブ配信されました。授業中に教室でICTを活用する機会がとて増えたこともあり、可能になりました。皆さんの教室での参加の様子もすごいです!前の画面で話している人が礼をすると、合わせて礼。抽選の様子には、拍手が起こって教室は盛り上がっていました。形は違うけれど、今年でなければできない特別な体育祭にしていきたいと思います!